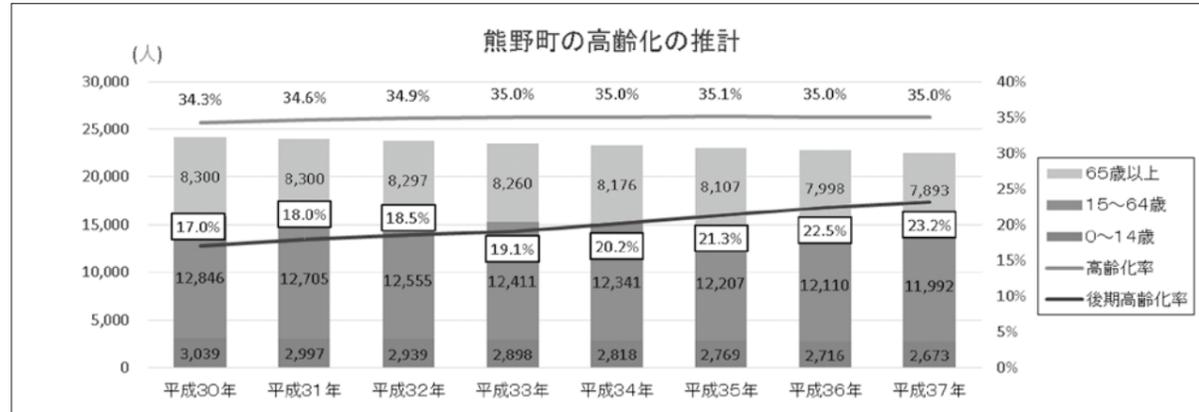


熊野町高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画を策定しました

熊野町の高齢者数は、現在ピークを迎えています。

団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となる平成37（2025）年までの視点を持って、地域包括ケアシステムの深化・推進を図ることを目的に、平成30年度から平成32年度までを計画期間とする「熊野町高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画」を策定しました。



計画の目指す姿

「共に支えあい、健やかに暮らせるまちづくり」

基本目標1 【支えあう地域づくり】

地域包括支援センターを中核とし、多職種・多機関が連携した地域全体で支えあう体制づくりを進めるとともに、地域ケア会議の開催や、医療・介護連携を推進します。

後期高齢者の増加に伴い、認知症高齢者も増加することが予想されますが、認知症を正しく理解し、地域で支えていくため、総合的な認知症対策を推進します。

「他人事」を「我が事」と捉え、地域で様々な生活課題を「丸ごと」解決、支援する「我が事・丸ごと」の意識を高めるために、住民や地域団体への啓発を行います。

基本目標2 【いきいきと活動するための環境づくり】

いつでも、どこでも、誰でも、安全にできる「シルバーリハビリ体操」を地域に普及させる指導士を養成し、健康づくりや介護予防活動を推進するとともに、地域において継続して介護予防活動に取り組めるように自主グループの育成を行います。

高齢者の自立支援と重度化防止に関して、住民や事業者の理解を深めるため、普及啓発を行います。

基本目標3 【安心して暮らすための基盤づくり】

住み慣れた地域や家庭でそれぞれに身体状況や生活環境に応じたサービスを選択し、利用できるよう、介護サービスの提供体制の充実を図ります。

介護サービスの質の向上、適正化に向け、ケアプラン点検やサービス事業所への実地指導の実施など介護給付の適正化に向けた取組みを実施します。

高齢者が安全に暮らせるまちづくりを推進するため、地域防災体制の充実や交通安全対策、地域の防犯体制づくりを促進します。

高齢者に多い消費者被害を防止するため、消費生活相談員が出前講座を実施するなど、消費者被害防止対策を推進します。

☎高齢者支援課 ☎ 820 - 5 6 0 5

「住むならくまの」 ～子育て世代の住宅取得を応援します～

平成28年度から実施している熊野町子育て世代「住むならくまの」定住応援助成金事業を平成30年度も継続します。子育て世代の熊野町への定住を応援、促進するため、一定条件を満たす人に対して住宅取得費を助成しています。詳しくは開発指導課までお問い合わせください。

対象者・次の要件すべてに該当する人

- ① 平成31年3月31日までに町内で対象住宅を新築または購入し、申込み時点でその住宅に居住していること。
- ② 申請日に夫婦共に40歳未満の世帯、または申請の日から最初に到来する4月1日において19歳未満の子ども（同居）を扶養していること。
- ③ 市町村税などの滞納が無いこと。
- ④ 公的な金融機関などから住宅取得のための融資を受けていること。
- ⑤ 5年以上の居住を誓約すること。
- ⑥ 暴力団員でないこと。

対象住宅・次の要件すべてに該当する住宅

- ① 平成31年3月31日までに所有権の保存または移転登記した住宅
- ② 申請者等の名義で所有権登記がある住宅（登記後1年以内のものに限る）
- ③ 居住面積が70㎡以上ある住宅用建物



▶助成金額：住宅の取得費の2%（上限20万円）

また、住民票に記載する前住所が広島県外の世帯は住宅の取得費の1%（上限10万円）を加算します。

※「子育て世代定住促進助成金」の申込みをした世帯の人は申込みできません。

☎開発指導課 ☎ 820 - 5 6 3 8

今年もやるりん♪ ふでりんマーケット

町では子育て世代を応援するイベントを開催します。家族そろってお越しください。

とき 5月19日（土）10：00～14：00

ところ くまの・子ども夢プラザ（今年から場所が変わりました。）

※臨時駐車場：熊野第三小学校グランド

内容

- 【屋外の催し】子ども服交換フリースペース（持参・持ち帰り自由。ぜひご利用ください。）
ふでりんクラフト（ぬり絵・ペーパークラフトコーナーなど）
フードコーナー（屋台での焼きそば、フランクフルト、パン、野菜の販売など）
★出店では、100周年コラボ企画として「100円」商品も取り揃えています。

ぜひお越しください。

- 【屋内の催し】子育て支援センター事業
「パパとおひさま」
絵本の読み聞かせコンサート
ネイルケア・ハンドケア



☎地域振興課 ☎ 820 - 5 6 0 2